

要請番号 (JL12425B06)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パプアニューギニア	C103 野菜栽培		個別	新規 2代目	2年	・2026/1・2026/2・ 2026/3・2027/1



任地の町の様子

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

東ハイランド州政府

2) 配属機関名 (日本語)

東ハイランド州農業畜産局

3) 任地 (東ハイランド州ゴロカ郡ゴロカ市) JICA事務所の所在地 (ポートモレスビー)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機 で 約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

東ハイランド州農業畜産局は、稲作および青果の栽培を中心とする農家に対する技術支援、マーケティング支援、淡水魚養殖農家支援の三事業を柱とし、州内1,000を超える小規模農家を支える行政機関である。東ハイランド州の気候や地質を活かした高品質な野菜類は、首都ポートモレスビーにも出荷され、各地のマーケットで販売されている。配属先の年間予算は約1億円で、現在13名の職員が所属している。同農業畜産局には1995年～2009年にかけて10名のJICA海外協力隊(稲作、野菜栽培、養殖、畜産)が派遣されていた。現在、2024年から野菜栽培隊員が活動しており、営農収支調査、技術確認圃の設置、土壌改良や病虫害抑制等に取り組んでいる。任地(ゴロカ市)の様子。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同配属先は州内1,000を超える小規模農家に対し、収入向上や農家自身の栄養状態改善を目的として、青果や米の栽培指導や、マーケット拡大のための様々なアドバイスを行っている。配属先のエクステンションオフィサー(農家グループのリーダーを指導する職員)は稲作農家・青果農家それぞれ500農家のグループに対し1名のみとなっており、零細農家に対するきめ細やかなフォローはできていない。また、新規作物の導入や市場志向型のマーケット開拓について、新しいアイデアを捻出する事が不得手である。そのような現状に対し、既存作物の栽培技術・知識の向上や、新規作物の導入推進、また、ビジネスとしての農業の推進を目的とし、JICA海外協力隊が要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の同僚(野菜・果樹プログラムオフィサー)と協力し下記の活動を行う

- 作物の利益計算と価格設定、作物の育成やビジネスプランにかかる農家への研修実施
- 農家と市場を結びつけるバリューチェーンシステム構築にかかるアイデアの提供
- 果物と野菜の持続可能な生産とマーケティング分野での助言
- 海外の輸出市場を視野にいた野菜や果物の品質管理にかかる助言

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

公用車1台(隊員は運転を行いません)、執務スペース、デスク、精米機(韓国・LEEHWA社製)

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】
局長:男性50代、大卒
青果プロジェクト、マーケティング担当職員(カウンターパート):女性30代、大卒
その他職員:11名20代～50代
【活動対象者】
州内の零細農家約1,000名

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]: () [学歴]: () 備考:
[性別]: (男性) 備考:安全管理上の理由 [経験]: (実務経験) 5年以上 備考:農業現場を理解した指導が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (熱帯雨林気候) 気温: (20～35℃位) [電気]: (安定)
[通信]: (インターネット可 電話可) [水源]: (安定)

【特記事項】

赴任後、現地語研修(ビジン語)を行う。任地は不定期的な停電・断水がある。住居はシェアハウスとなる可能性がある。
当国における [JICA海外協力隊の活動の様子](#)。

【類似職種】

・コミュニティ開発
・マーケティング
※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。